

医労連速報 '15春闘

2015年1月14日 No1 東京都台東区入谷 1-9-5 日本医労連 tel 03-3875-5871

大幅賃上げに向け2015春闘スタート



厚労省前では、東京医労連の續副委員長（写真右上）が2連続の深夜勤明けで参加。夜勤交替制労働の劣悪さと共に、医療・介護労働者の低賃金の実態と改善にむけた春闘の決意を述べました。

厚労省前行動後、丸の内仲通りデモ（写真右下）、経団連包囲行動（写真下）を行いました。国民春闘共闘・小田川義和代表幹事はじめ、発言者は「大企業の社会的責任」にふれ、内部留保を労働者に還元し、大幅賃上げを行うよう要求しました。労働組合結成後1年の全印総連京都地連プリントパック分会の大橋書記長は、不当労働行為とたたかいながら賃金・労働条件改善の決意を述べ、連帯の拍手に包まれました。全国が奮闘しています！！

1月13日、全労連・国民春闘共闘委員会の第1回単産・地方代表者会議が行われ、方針と闘争宣言が確認されました。日本医労連からは温井書記次長が、大幅賃上げと社会保障まもるたたかいへの決意を発言しました。

そして本日、15春闘闘争宣言行動が400名の参加で行われ、厚労省と日本経団連を包囲しました。15春闘が本格的にスタートしました！



2月末まで要求提出
ストライキ権確立を
準備を整え、必ず
賃金改善させよう